

第6回 峯岸カップ5時間耐久レース

場所 フェスティカサーキット瑞浪

日程 2021年12月18日土曜日

参加費用 ¥50,000 1チーム エントリーは Web 上から

参加資格 15歳以上

重量規定 ドライバー全員の体重を測定し合計の平均値+車両重量が MAX クラス160kg、KT クラス150kg とする。 特別ルールとして女性ドライバーは 60 kgとして換算、60歳以上のドライバーは65kgとして換算する。これは各チーム1人のみの特別ルールとする。

エンジン規定 MAX クラスは MAX ノービス、MAX ライツ仕様で、RMC テクニカルレギュレーションに準ずる。

KT クラスは KT100SEC のみとする。

シャーシ規定 CIK,JAF 公認、又は主催者が認めたシャーシのみ使用可。ゼッケンの色は自由。

タイヤ規定 MAX クラス ドライ UNILL4.5/7.1 ウェット MOJO W2 もしくは W5。 KT クラス ドライ UNILL4.5/7.1 ウェット BS SL94

ガソリン指定 市販ハイオクガソリン

オイル規定 MAX クラス SYNMAX、 KT クラス 自由

スタートグリッドの決定 参加受付時に抽選で決定

ドライバー走行時間規定 1人最短10分以上で最長30分以内走行とする。30分以上の走行は禁止です。ピットインした場合、必ずドライバー交代せねばならない。 違反した場合は周回数減算ペナルティとする。(MYLAPS ポンダーで確認し、違反に関する抗議は一切認めない)

ピットイン回数規定 ピットインは 15 回以上、 15 回に満たなかった場合は周回数減算ペナルティとする。

マシントラブルでピットインし修復エリア(Cレーン)にて作業した場合もピットインとしてカウントします。(MYLAPS ポンダーで確認し、これに関する抗議は一切認めない。)

ピットレーン、ピット作業規定 A,B,C、3つのレーンに分けます

A レーンは、ピットストップ時間制限なし、ドライバー交代のみとし、エンジンは停止せねばならない。

B レーンは、ピットストップ 2 分間、燃料補給、チェンクリス、ドライバー交代のみとし、その他の作業は一切認められない。

C レーン(屋根下ピット)は、ピットストップ時間制限なし。マシンの修復、バッテリー交換等のみとし、給油、ドライバーの交代は認められない。それぞれのレーン規定に違反した場合は周回数減算ペナルティとする。

ピットイン台数規定 Bレーン(ドライバー交代、給油エリア)の台数は最大 5 台までとする。もし 5 台目以降にピットインした場合はその場所で前車が動くまで待たねばならず、タイムカウントはしません。また、その場所での一切の作業を禁止する。違反した場合は周回数減算ペナルティとする。

ピット作業規定 マシンの修復は必ず C レーンで行う事、それ以外の場所で作業を行った場合は周回数減算ペナルティとする。

ピットロード速度規定 ピットロード走行時の速度が30kmを超過した場合周回数減算ペナルティとする

燃料補給規定 スタート前車検場にて燃料の入っていない状態の車両に3ℓの燃料を給油しグリッドにつける。1回の燃料補給は最大 3ℓとする、燃料は必ずポリミックスに入れ、車検員の確認が必要。

車載カメラ、無線機規定 装着可能です。強固に装着し、走行中に脱落し他の車両に被害を及ぼした場合は周回数減算ペナルティとする。

ニュートラリゼーション規定 コース上で何らかのトラブルがあった場合、ストップした車両がある場合、コースマーシャル、及び各ポストの黄色のLEDランプが点滅しニュートラリゼーション(フルイエローコーション)が発令されます。イエローコーション中のピットインレーンは閉鎖されピットインはできません。

イエローコーションはその時点での 1 位の選手を先頭にフラッグが振られます。2 位以下の選手は先頭の選手の後方に着くために先頭の選手に追いつくことは認められるが、途中で追い越し追い抜きをしてはならない。違反した場合は周回数減算ペナルティとする。

*レース終了 10 分前からはイエローコーションは発令しません。

車両回収規定 レース中走行不能となった車両の回収にプッシングカートを使用します。

ペナルティ、罰則規定 通常のレースと同じようにレース中の悪質な行為等には周回数減算ペナルティを与えます。ペナルティは主催者の判断とし、これに関する抗議は認めません。

レース章典、表彰式 レース終了後、コントロールタワー前にて表彰式を行います。

MAX クラス、KT クラス 各クラス上位 5 位までのチームに章典を授与いたします